

# くどやま

こんにちは！  
**議会** です

第118号

編集  
発行

☎648-0198 和歌山県伊都郡九度山町議会広報編集委員会 ☎0736-54-2019



## 人口減少問題について考える研修会に参加 (12月26日 橋本市教育文化会館)

主な  
内容

審議結果……………P2～3

主な議案と質疑……………P5～6

町議会の活動日誌……………P12

決算審査意見書……………P4

一般質問と答弁……………P7～11

編集後記……………P12

## 令和4年第1回臨時会（会期 11月28日）

### [議案]

| 番 号    | 件 名   | 結 果 | 議 員 名 |       |       |      |      |      |      |       |     |    |   |
|--------|---|-----|-------|-------|-------|------|------|------|------|-------|-----|----|---|
|        |   |     | 森一司   | 今井三恵子 | 松本孝太郎 | 山下晴夫 | 阪井亮太 | 伊丹俊也 | 玉置秀次 | 西岡加津子 | 井上崇 | 前橋 |   |
| 承認第12号 | 専決した事件の承認について（九度山町半島振興対策実施地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例について）              | 承認  | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○  | — |
| 承認第13号 | 専決した事件の承認について（九度山町過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について） | 承認  | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○  | — |
| 承認第14号 | 専決した事件の承認について（令和4年度九度山町一般会計補正予算（第3号）について）                                     | 承認  | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○  | — |
| 議案第24号 | 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について   | 可決  | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○  | — |

※議長は採決に参加しません。 ○賛成 ●反対

## 令和4年第4回定例会（会期 12月6日～21日）

### [議案]

| 番 号    | 件 名                              | 結 果 | 議 員 名 |       |       |      |      |      |      |       |     |    |   |
|--------|----------------------------------|-----|-------|-------|-------|------|------|------|------|-------|-----|----|---|
|        |                                  |     | 森一司   | 今井三恵子 | 松本孝太郎 | 山下晴夫 | 阪井亮太 | 伊丹俊也 | 玉置秀次 | 西岡加津子 | 井上崇 | 前橋 |   |
| 認定第1号  | 令和3年度九度山町一般会計歳入歳出決算認定について        | 認定  | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○  | — |
| 認定第2号  | 令和3年度九度山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について  | 認定  | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○  | — |
| 認定第3号  | 令和3年度九度山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について | 認定  | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ●    | ○    | ○     | ○   | ○  | — |
| 認定第4号  | 令和3年度九度山町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について    | 認定  | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○  | — |
| 認定第5号  | 令和3年度九度山町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について  | 認定  | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○  | — |
| 認定第6号  | 令和3年度九度山町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について   | 認定  | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○  | — |
| 議案第25号 | 九度山町個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について     | 可決  | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ●    | ○    | ○     | ○   | ○  | — |
| 議案第26号 | 九度山町情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について      | 可決  | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○  | — |
| 議案第27号 | 職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について          | 可決  | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○  | — |
| 議案第28号 | 職員の降給に関する条例の制定について               | 可決  | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○  | — |
| 議案第29号 | 九度山町簡易水道事業の設置等に関する条例の制定について      | 可決  | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○  | — |

※議長は採決に参加しません。 ○賛成 ●反対



## 決算審査特別委員会審査報告

令和 3 年度一般会計・特別会計決算について、審査を行った結果、全委員賛成で原案のとおり認定することに決定いたしました。

予算の執行については、歳入歳出ともに適正かつ効率的に行われており、基金についてもその目的に従い適正に運用されていると認められました。

### 意見書（要旨）

- 1 まちづくり寄附金は、3億5005万6千円と前年度に比べ83.7%増となっている。本町だけでは返礼品が少ないため、県内24市町村で協力し、共通返礼品制度を活用することにより、寄附額が増加していることを評価したい。

また本年度より、新たに企業版ふるさと寄附金にも取り組んでおり、令和3年度は100万円であったが、今後寄附額を増やせるよう努めてもらいたい。

まちづくり基金の積み立てでは、寄附額の約45%、1億5780万9千円を基金に積み立てており、今後の自主財源確保として計画性をもって事業遂行に努められたい。

- 2 シルバータクシー助成事業は、555世帯に1万4616枚発行し、4301枚が使用され、前年度に比べ、支出金額が26万5900円増加となっている。町民が幅広く、末永く使用できるよう来年度以降も良い取り組みに努められたい。

- 3 学校教育費では、ALTを2人体制として2年目を迎え、幼・小・中のみならず公民館での英語にふれる機会を増やすなど、町独自の取り組みを評価したい。

また、社会教育費では、学力だけに偏らない体験学習に取り組み、職業体験では、会社訪問に対しての事前マナーや相手先との電話交渉と、将来的に必要な感受性や想像力、対応力を育むための活動にも時間や予算を使っている。引き続き、九度山で学べる大切なリーダー育成の予算執行に努められたい。

- 4 農業集落排水管移設工事456万1700円、水道管移設工事263万8900円における請負費にみられる補助金は、国庫の補助対象ではなく、全て町負担になるところであるが、県から機能回復に対する補償費を担当課の努力によって措置してもらったことは高く評価したい。次年度以降においても、町に見合った対応で予算を獲得するよう努められたい。

- 5 横手智昭奨学基金は、初めて制度利用者が1名あり、50万円の基金運用があった。新型コロナウイルスの流行により、学生にも閉塞感で一杯の昨今の中で、九度山で教育を受けて良かったと思える制度をもっと活用してもらいたい。

### 主な議案に対する質疑

#### 第1回臨時会

■承認第14号  
専決した事件の承認について  
(令和4年度九度山町一般会計補正予算(第3号))

問 新型コロナウイルス接種(4回目、5回目)実施に伴うシステム改修業務委託料

答 新型コロナウイルスの接種率、総計で13.8%で、5回目(60歳以上)は毎週約200名の予約があります。

ワクチン接種の推進については、広報やチラシで周知し、ワクチン接種についての不安や疑問をお持ちの方には、コールセンターで対応します。

■議案第24号  
一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

問 この改定による勤労手当の引き上げにより、平均でどれだけ増額になるのか。

答 平均で改定後30万8393円になり、1090円の増額となります。

問 勤務評価により支給される勤労手当ではなく、生計費を補充するための期末手当を増額することは考えなかつたのか。

答 本町は、人事院勧告による国家公務員の勤労手当の引き上げに準じて、勤労手当の増額を行なうこととしました。

#### 第4回定例会

■議案第42号  
九度山町学校給食共同調理場設置及び管理条例の一部を改正する条例

問 条例改定で第8条2項を削除し、学校給食費を本町の会計に組み入れる「公会計制度」を導入すると説明

答 毎月口座振替で徴収する方法に変わります。

問 徴収の担当課は。

答 教育委員会学校教育課です。

問 未納・滞納について督促料や延滞利息を取るのか。

答 税金ではありませんので、督促料や延滞利息は取りません。

### 議案に対する討論

#### 第1回臨時会

■議案第24号  
一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

【賛成討論】  
期末に支給される手当は、職員が生活をしていくために毎月の賃金を補完するもので

す。賃金は(労働者が)生活をしていくことができる金額でなければいけないという「生計費原則」に基づくものでなければいけません。

今回増額されるのは勤務評定により決まる勤労手当です。物価高騰で生活が厳しさを増しているなか、勤務評定で決まる勤労手当ではなく、等しく増額となる期末手当を増額すべきだと考えます。その点を指摘した上で、公務員の賃金水準は民間労働者の賃金に影響することから、本町職員の賃金増となる給与改定案に賛成します。

#### 第4回定例会

■認定第1号  
令和3年度九度山町一般会計歳入歳出決算認定

【賛成討論】  
本町財政は、実質単年度収支は令和2年度と比べて1億6471万円増の3億3674万円の黒字となっていること、自主財源比率は23.0%

で、4・7ポイント改善されています。また、税の徴収で、法的手段や和歌山県地方税回収機構などを使わず、税務課ほか関係各課が連携し、町民に寄りそった対応をとっていいことを評価します。

新型コロナウイルス感染症の拡大、そして物価高騰により町民の生活、地域経済が大きな打撃を受けるなど、本町を取り巻く経済状況は厳しいものがあります。そのような状況の下で、町民にとって必要な公共サービス・公共事業と健全な財政運営のバランスを考え、行財政運営が行われたものと評価し、令和3年度一般会計歳入歳出決算認定に賛成します。

**■認定第3号**  
**令和3年度九度山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定**

**〔反対討論〕**

今年10月から75歳以上の医療費窓口負担が、単身世帯で年収200万円以上、夫婦

世帯では合計年収320万円以上の高齢者を対象に、1割負担から倍の2割負担になりました。

自民党政権は、2008年に後期高齢者医療制度について「現役世代より低い1割負担で心配なく医療を受けられる」と言っていたものを2倍の2割負担にするということ自体、制度の矛盾と破たんを示したものです。

後期高齢者医療制度を廃止し元の老人保健制度に戻せば、75歳を過ぎても国保や健保などから切り離されず、際限ない保険料アップの仕組みもなくせす。後期高齢者医療制度を廃止し元の老人保健制度に戻すことを求める立場から、後期高齢者医療特別会計決算認定に反対します。

**■議案第25号**  
**九度山町個人情報保護に関する法律施行条例の制定**

**〔反対討論〕**

この条例は、国のデジタル関連法の一環である「個人情報

保護の保護に関する法律」が改定されたことにもない、同法の施行に必要な事項を定めるとともに、従来の「九度山町個人情報保護条例」を廃止するというものです。デジタル関連法の中の重要な柱の一つが、個人情報保護の改定です。地方自治体が築いてきた優れた個人情報保護の到達点をリセットさせようとするところが大きな問題点です。

地方自治体を持つ個人情報保護は、住民からの届出などにより取得したものです。介護、子育て、教育など個人情報の宝庫です。それを企業の利益活動を含めて外部提供し、加工情報とはいえ個人情報情報を外部に流通させ目的外利用を進めれば、明らかに、自己情報コントロール権、プライバシー権は後退してしまうことになりす。

今回、条例の改廃にあたり、町は意見募集・パブリックコメントを行いませんでした。町の個人情報保護条例の廃止という町民生活にかかわるものであることから、意見募集

はすべきだったと考えます。「九度山町個人情報保護の保護に関する法律施行条例」制定と、それにもなう「九度山町個人情報保護条例」廃止は、町民の個人情報保護を後退させる懸念があると考え、反対します。

**〔賛成討論〕**

個人情報の適正な取扱いに個人情報の保護に関する政策の基本となる事項を定め、国及び地方公共団体の責務等を明らかにし、個人情報を取扱う事業者及び行政機関等について、これらの特性に応じた遵守すべき義務等を定めるとともに、個人情報保護委員会を設置し、行政機関等の事務及び事業の円滑な運営を図り、並びに個人情報の豊かな国民生活の実現に資するものであり、その他の個人情報の有用性に配慮しつつ、個人の権利、利益を保護する事に関する。必要な事項を定めておりす。以上のことから賛成します。

伊丹 俊也 議員

「インボイス制度」  
実施による影響について

**質問** インボイス制度実施により町内の商工業者、個人事業者、農家にどのような影響がありますか。

**町長** インボイス制度への対応による税負担及び事務的負担が生じる事業者の発生が見込まれます。

① 町会計への影響について

**質問** 簡易水道特別会計と下水道特別会計が企業会計に移行した場合の影響は。

**町長** 簡易水道と下水道特別会計とも企業会計への移行にかかわらずインボイス制度が適用となり、使用料の売り上げがあるため課税事業者となります。仕入れに対し、相手方がインボイス登録事業者か否かで仕入れ控除税額が変わ

るため、仕入れ先の検討が考えられます。

② インボイスを発行できない業者の入札参加について

**再問** 総務省が「インボイスを発行できない事業者を入札から排除するのは適当でない」との通知を出しています。

インボイスを発行できない事業者を入札から排除する条件をつけるのかどうか尋ねます。

**総務課長** インボイス発行事業者でない事業者を入札から除外することは、今のところ考えていません。

③ シルバー人材センターへの補助金について

**質問** シルバー人材センターが会員にインボイス発行を求めなかった場合、仕入れ控除相当分の消費税負担が増え、センター運営が困難になることが危惧されます。シルバー人材センターへの補助金増額検討が必要になると考えます。

**町長** 県内のシルバー人材センター事務局長による会議で対応策に係る方向性が示される見込みです。その状況を見ながら、必要に応じ対応を検討してまいりたいと考えています。

**再問** 地方自治体がシルバー人材センターに仕事を発注する時、その単価が最低賃金を下回らない措置を講ずることを国は示しています。これを踏まえて、補助金増額についての考えを尋ねます。

**総務課長** 委託料にその分（消費税負担分）を上乗せし、最低賃金をクリアすると委託料は増えるので、補助金は増えることがないと考えています。今後、シルバー人材センターの対応により、町の対応が必要になってくると考えています。

シルバータクシーチケット  
助成制度について

**質問** シルバータクシーチケット交付の対象年齢・世帯、若年との同居世帯への配布枚数（現在12枚）、1乗車1枚使用の見直しを行なうことについて尋ねます。

**町長** 事業拡大により、利用方法や目的が多様化してきていることによる様々な意見・要望があることは承知しています。しかし、限られた予算で実施していくためには、町民のみなさんに（制度の）趣旨へのご理解とご協力をお願い申し上げます。よって、配布枚数等の見直しは今のところ、考えていません。

**質問** 交付世帯の要望・意見を調査するアンケート実施を求めます。

**町長** アンケート実施は考えていません。意見があれば、民生委員からいただく形にしていこうかなと思っています。

西岡 加津子議員

たいじょうほうしん

带状疱疹ワクチンについて

質問

带状疱疹は、成人の90%以上の方の体内に原因のウイルスが潜伏していて、過労やストレス等免疫力の低下が要因となり、80才までに3人に1人が発症しています。2016年、50歳以上を適用年齢として弱毒性水痘ワクチンを承認、ついで2020年に不活化ワクチンのシングリックスが承認され、どちらも任意接種として使用されています。

接種費用が高額なため、全国の自治体で公費助成の動きが増えていて、和歌山県内では、田辺市が今年度より65才と75才を対象年齢として助成を開始しました。ワクチン接種によって、発症しても症状の軽減、後遺症の予防につながる带状疱疹の周知や推進、助成について尋ねます。

町長

带状疱疹ワクチンは、生ワクチンと不活化ワクチンの2種類があり、使用は認められているものの「予防接種法」に基づく定期予防接種には位置づけられておらず、希望する方の判断で行う任意接種であり費用は個人負担となります。定期接種化については、国の審議会で安全性や費用対効果など検討が進められているところですが、ワクチンの効果は、発症や重症化を抑える等接種意義は認識しております。

町民の皆様が健やかに過ごすための施策として、带状疱疹ワクチン接種の周知や助成について、国の動向を注視しつつ、医師会とも協議し、検討してまいります。

再問

生ワクチンと不活化ワクチンのそれぞれの効果や接種費用、これらのワクチンを取り扱う近隣の病院はどこですか。

住民課長

生ワクチンは、発症予防効果50%、持続期間5

年程度、費用は平均8400円余りで、不活化ワクチンのシングリックスは、発症予防効果が97%、持続期間9年以上、費用は平均一回2万2000円で、不活化ワクチンのため2回接種が必要なので4万4000円程度です。

町内では、生ワクチンのみの実績で、不活化ワクチンを取り扱っていない所もあります。近隣では、市民病院、紀北分院、紀和病院、山本病院等で生ワクチン、不活化ワクチンのどちらも接種が可能です。

|           | 弱毒生水痘ワクチン   | シングリックス®  |
|-----------|---|---|
| ワクチンの種類   | 生ワクチン   | 不活化ワクチン   |
| 発症予防効果    | 51.3%   | 50歳以上で97.2%<br>70歳以上で91.3~97.9%                             |
| 神経痛予防効果   | 66.5%   | 88.8%   |
| 長期予防効果    | 8年~10年で効果消失してしまう  | 8年後での84.0%の有効率  |
| 副反応       | 局所反応・発熱<br>水痘様発疹(1-3%)など  | 局所反応・筋肉痛(40%)<br>疲労(39%)・頭痛(33%)など                          |
| うってはいけない方 | 妊婦していることが明らかな方<br>免疫力を抑える治療をしている方<br>一部の抗生剤にアレルギーがある方<br>(生ワクチンのため対象者が多い) | アナフィラキシーのある方<br>明らかな発熱や急性疾患の方<br>(不活化ワクチンなので生ワクチンより対象者が少ない) |
| 費用        | 8000円(1回)   | 22000円×2回(2か月間隔)<br>合計 44000円                               |
| 対象者       | 50歳以上   | 50歳以上   |



松本 孝太郎 議員

英語教育について

質問

九度山町では、「特色ある教育推進」として英語教育に力を入れる」としており、広報くどやま令和4年9月号においても、本町の取り組みを詳しく紹介しています。

英語が話せることは、子どもの将来にとって大変可能性が広がる非常に良い取り組みであると思います。

英語教育は、中学校卒業時に基本的な英会話ができることが目標だと思いますが、次の2点について尋ねます。

① 具体的にどのようなスケジュールでカリキュラムを進めていくのか。

② 効果を検証するため、子どもの達成度をどのように確認するのか。

教育長 本町の特色ある英語

教育の一番の特徴は、ネイティブな英語を話す外国人の英語助手を2名採用し、小学校と中学校に1名ずつ配置しているところだ。

2つ目の特徴は、幼児教育時期の子どもたちへの英語遊びの充実です。

3つ目の特徴は、小学校英語と中学校英語の接続をスムーズにさせる取組です。

具体的な取組スケジュールですが、九度山町英語教育CAN・DO・リストをもとに、2歳の幼児の頃から中学校3年生までの14年間を見据えて、子どもたちに特色ある英語教育をすすめています。

大きく4期に分けて到達目標の設定をしています。第1期の5歳までの幼児期は、英語で簡単な挨拶ができ、アルファベットの大文字の識別ができること。第2期の小学校1年～4年の間に、曜日や天気などの入った英会話ができ、アルファベットの大文字、小文字の識別ができること。第3期の小学校5・6年生の間

に、ゆつくり英語で話された身近な話題は大体わかり、アルファベットを見たら大体発音が分かるようになること。

最終の第4期の中学校3年間で、英語である程度の日常会話ができることを達成目標にしています。

子ども達の英語遊びや英語学習の14年間の達成度の検証方法についてであります。外国の方とのコミュニケーションに抵抗がなく、臆せず慣れることが達成をはかる手段として、現在、小学校5年生と中学校2年生を対象に行っているアンケート調査を利用しています。

また、保育所、幼稚園、小学校、中学校、公民館での様々な英語活動に関わっているALT本人に子ども達の反応や伸び具合を聞き取りし、英語科の専門性の高い指導主事に到達度を見極めてもらっているところだ。

再問 現在の到達度がどれくらいなのかと認識しているのか。また、保護者や子ども達

町民の皆様は英語教育の進め方について、どれくらい認識しているのか尋ねます。

教育長

県の英語科到達度調査でいい評価があったことやアンケート結果、外国の方と話ができたらいいなと思う子ども達の割合が年々増加していることとALTとお話しされてる割合がどんどん増えてきていることもあり、外国の方との接触への抵抗感が非常に低くなってきた、スムーズな英語教育、英会話に繋がっていく基盤ができてきたと考えております。

ただ、保護者の方にどれだけ周知できているかという点については、現在周知不足であるため、今後は本町の英語教育に関して、目標及び達成度を関係者で共有するだけではなく、保護者の方や町内外の方に理解していただけるように周知することを前向きに検討していきたいと思っております。

山下晴夫 議員

農業対策について

**質問** 町長の町政、5期目の公約の中の「新産業創設」魅

力あるまちづくりで、農業対策として、農園道整備補助、富有柿のブランド化、農家所得の向上が挙げられています。農園道整備補助は、既に予算化されていますが、富有柿のブランド化について、具体的にどのようなプランをお持ちなのか尋ねます。

**町長** 九度山の富有柿は既に日本一の富有柿として関西圏では認識されていますが、他府県で行われる各種イベントでの出店販売やラジオ等に出演し、九度山の柿を積極的にPRし、更なるブランド化に取り組んで行きたいと考えております。

**再問** 「若者の行動力・発言力・発信力」を活かし、「農山漁村振興交付金事業」の「山

村活性化支援交付金」を活用して、ブランド化に向け専門家と一緒に形を作っていたら、ブランド化のための発信も考えていただけたらと思いますがいかがですか。

**町長** 国の施策としては、特效薬としてできるものはないですが、県に対しては、岸本知事とは今後共同しながら一緒にやっていけないか、と話をさせていただいています。ただ、町がどのくらい頑張る意識があるかにかかっているとっております。

**質問** 農業所得1000万をを目指す必要があるということですが、具体的なプランについて尋ねます。

**町長** ふるさと産品直売所において、直送柿販売での所得向上の取り組みをしています。売り方の問題で、ネット販売や、「よってって」さんで自分で値を付けて販売してもらおう、冷凍柿の検討など、少し知恵を出して、自分で売り先を持

って、高く売るという意識が必要だと思っております。

本町に適した誘致体制の構築について

**質問** 空き家・空き店舗・空き施設等をオフィスとして、またワークション施設・サテライトオフィス等、県と共同して、本町に適した誘致体制の構築とありますが、具体的にどのようなプランをお持ちなのか尋ねます。

**町長** 令和5年度に、個人でお店を開業したいとの相談があり、企業創業支援補助金を有効に活用して対応しており、県には、本町の実情に見合った相談があれば、情報提供いただけるよう依頼しています。また、旧古澤小学校には、サテライトオフィスとしての活用も模索しています。

**再問** 本郷（商店街周辺）は、幹線道路だけで支線の道路がほとんどない状態であり、新築の家が建てられない状態で

す。施設等を造る設計図を作成し、それをきっかけに、町民に理解を深めていただくことが、道路をつけるためにも必要と思いますが、いかがですか。

**町長** サテライトオフィスは相手があって成り立つものですので、県からの話があった場合は、改修も含めて、補助金をつけて応援していきたいと思っております。

紀ノ川フルーツラインの対策について

**質問** 橋本方面から高野山方面へ左折する場合、雨降りの夜などは左折箇所が分かりづらく、高野山へ初めてお参りされる方は、不便な思いをされていると思います。町の見解を尋ねます。

**町長** 現地調査の上、夜間、雨天時でも分かりやすくするような対策を検討したいと思います。



(上段 左から) 伊丹・今井・山下  
(下段 左から) 阪井・西岡

### ご意見・ご要望を お待ちしております！

宛先 〒648-0198  
九度山町大字九度山1190  
議会事務局「議会広報編集委員会」あて

TEL 54-2019(代表)  
FAX 54-4705(直通)  
mail [gikai@town.kudoyama.lg.jp](mailto:gikai@town.kudoyama.lg.jp)



次回の定例会は、

**3月に予定されています。**

※次号、議会だより(5月号)の発行はありません。

日程が決まり次第、ホームページに掲示します。  
<https://www.town.kudoyama.wakayama.jp/>

## 町議会の活動日誌

- 11月 8日～9日  
全国町村議会第66回議長全国大会
- 14日 和歌山県町村議会議長会  
全議員研修会(日高川町)
- 28日 議会運営委員会  
臨時会  
全員協議会
- 30日 議会運営委員会
- 12月 6日 本会議  
全員協議会  
議会広報編集委員会
- 14日 本会議  
全員協議会  
議会広報編集委員会
- 15日 総務文教常任委員会
- 16日 産業厚生常任委員会
- 21日 議会運営委員会  
本会議  
全員協議会  
議会広報編集委員会
- 26日 議会広報編集委員会  
伊都橋本四市町議員研修会
- 1月 10日 議会広報編集委員会
- 30日 和歌山県町村議会議長会  
臨時総会及び県幹部との意見交換会

### ◇ 編集後記 ◇

この「こんにちは議会です」118号が、今の議員任期(令和5年4月まで)で発行する最後の議会広報となります。ページ数の制限があり、議会での出来事をすべてお知らせできないという制約があるなかで、一般質問だけでなく、議案質疑や議案への賛否の理由を述べる討論を掲載していくなど、私たち編集委員は紙面の改善に努めてきました。

議会で今、紙媒体だけでは町民への広報は不十分、本会議のネット中継で議会の様子をリアルに伝えるべきだ、という提起があり、検討が始まっています。

議会で審議されていることは、基本的に町民のみなさんと共有すべき情報です。紙媒体の広報紙でまだまだできることがあります。紙面改善は次の任期の議員にしっかりと引き継いでいきます。

ご愛読いただき、ありがとうございます。

議会広報編集委員一同